

## 宮城県糖尿病療養指導士 認定更新延長を希望される方へ

認定期間(5年間)を延長できる制度です。(最大7年間まで)「特別な事情」があり、認定期間中に「更新の要件」を満たすことが不可能となった場合に申請できます。

### <対象者>

CDE-MIYAGI 有資格者かつ日本糖尿病協会の会員(認定期間中継続して糖尿病協会の会員であること)で、特別な事情があり、更新時期にもかかわらず、認定更新の条件を満たせない方。

### <延長期間>

延長申請で認められる延長(認定)期間は1年間です。

2年延長をご希望の場合は、翌年度に再度延長申請が必要です。

### <認定更新延長審査料>

無料

### <提出書類>

以下の申請書類を記入の上、角2封筒にて申請書送付先まで提出してください。

- (1)宮城県糖尿病療養指導士認定更新延長申請書(CDE-MIYAGI ホームページの「関係書類ダウンロード」のタブからダウンロード)
- (2)認定更新ができない「特別な事情を証明する書類」
- (3)日本糖尿病協会会員であることの証明書(CDE-MIYAGI ホームページの「関係書類ダウンロード」のタブからダウンロード。認定更新延長申請書と同一のファイルにまとめられています。)

※糖尿病協会会員であることの証明書について、

本部会員の場合は、証明書の添付は不要ですが、代わりに本部会員番号(06-●●●●(4桁の数字)-●●●●●●(5桁の数字)の形式の番号です)を記入してください。本部会員ではない場合は、友の会名を記載し、「糖尿病協会会員であることの証明書 貼付欄」に、年会費納入証明書のコピーなどを貼付してください。

### <提出期間>

2022年11月7日(月)~2022年11月30日(水)(当日消印有効)

### <申請書送付先>

〒982-8799 新仙台郵便局留 CDE-MIYAGI 事務局宛

※封筒に「認定更新延長申請書」と朱書きしてください。

### <審査結果>

宮城県糖尿病療養指導士認定委員会にて厳正な審査を行い、結果は2023年5月頃までに通知いたします。

## 「認定延長申請書」の記入の仕方

◆延長申請書の記載事項・証明書類の記載事項等◆(以下表)を参考に記載してください。

### <延長を希望する理由について>

「特別な事情」を端的に記入してください。

「単位不足」等ではなく、「どのような事情により単位不足か」を記入してください。

枠内におさまるように記入してください。

### <証明書類について>

形式は自由ですが、以下の◆延長申請書の記載事項・証明書類の記載事項等◆を参考に、証明書類にかならず以下の記載事項が含まれるように作成してください。

※名前、証明日、証明者の役職と氏名および印(自己申告書の場合は自身の氏名および印)、事情の内容と時期(期間)

延長申請書の記載事項・証明書類の記載事項等

特別な事情の例	延長希望する理由:「具体的な説明」で記載すべき内容	証明書類の例およびその記載事項
長期病気療養	症状・療養期間・就業状況の変化を具体的に記載	例)休業証明書・診断書・症状を記載した自己申告書
育児休業等	育児休業期間・養育(同居)の状況について具体的に記載	例)休業証明書・育児休業取得証明書・子の誕生日および氏名及び続柄が記載された自己申告書
家族の介護	要介護状態の期間・要介護者とあなたとの関係・要介護の状況について具体的に記載	例)休業証明書・左記を記載した自己申告書
糖尿病療養指導に 関わらない業務への異動	異動先の名称・異動年月日・異動前後の業務内容について具体的に記載	例)業務従事証明書・所属していることがわかる証明書
進学・留学	進学・留学の目的・学校名・在籍期間について具体的に記載	例)在学証明書・学生証
自然災害による被災	被災時の居住地・被災状況について具体的に記載	例)罹災証明書・地震保険や火災保険などの保険認定証・被災状況の自己申告書
海外在留	渡航先・滞在期間・滞在理由について具体的に記載	例)転勤命令書・在留したことを証明できる書類
その他	更新延長を必要とすご自身の事情につき記載ください。	自己申告書・報告書 (特定の様式なし)